



4人を育ててくれた母と

奖学金を受給した子ども達の卒業
後の状況を道母連までお知らせください。自薦・他薦でお待ちしています。

たが、母が強く勧めてくれたので、一人で頑張ることにしました。

いつの頃かわかりませんが、母が母子会を紹介され、奖学金の申し込みをして受けられることになつたと話してくれました。部活動で必要なものや学用品の購入、

家族を支え、 人の役に立つ人に

名寄市 大山 覧丸



僕は今、名寄市の隣にある士別市役所に就職して仕事をしていました。3月の卒業と同時に親元を離れて一人暮らしを始めました。僕は4人兄弟の長男です。弟や妹、ずっと一人で頑張っている母親のことなどがとても気がありでした。

資格を取得するための費用に充てることが出来て、とても助かりました。一番嬉しかったのは修学旅行の時、母が旅費を一生懸命工面してくれましたが、お小遣いがなく不安に思っていました。母子会から連絡を受け、奖学金をいたしましたときには本当に有難く思いました。その思いを胸に真面目に勉学に励み、将来を考えて就職しました。



名寄高校祭で弟妹と

これからは、少しでも人のお役に立てるよう家族や地域のために頑張る決意を強く持っています。本当にありがとうございました。

私が清掃部に入社した頃、現在より大勢の日勤者・パートの方が沢山いました。平成16年に業務内容が大幅に減りパートの方々が大勢解雇になり、とても大変な時がありました。初めの内はこんな少ない人数で作業が終わるのか毎日が不安でしたが、少ない人数にもなれて作業も終るようになりました。

榎原先生、先輩達が色々苦労しながら作り上げて来た清掃部です。今現在もいつもキレイな清掃を心がけて作業に取り組んでいます。

監督指導者の方が毎年色々な研修を考えて、全職員が参加して、更なる技術向上の為に勉強会をしています。清掃部がこれからも長く続けられる様に全職員がんばります。(長谷川由美子)



実践訓練



グループディスカッション



熱心に研修する参加者

平成30年度

清掃作業従事者研修会

6月2日（土）母子福祉センター研修室において、職員、日勤、パートさんが参加して開催されました。受託50周年を迎えるに立ち返り、技術の向上を目指して新たなスタートとなる研修会になりました。



グループ代表の発表